



# 2024カレンダー完成

インタビュー 中村康氏に聞く(野鳥撮影者)

# さいわい通信

第4号

2023年12月1日

(株)さいわい企画

編集 クリスチャン・

セシモニー・クラブ

(C-C-C)事務局

052-893-7323

このたび、カレンダーにご自身の写真を使わせていただきたいとお話を聞かれた時、また完成したカレンダーをご覧になって、いかがですか。

今年も大変好評を頂いております。さいわい企画カレンダー2024が完成いたしました。今回もクリスチャンの方が作品提供を快諾下さり、本当に素敵なカレンダーに仕上がりました。そこで今号では写真を撮影・提供下さった、常滑市在住の中村康氏にインタビューさせて頂きました。(聞き手・藤田)



頼まれることも多く、テグニックを身につけていきました。自然の中の生き物を撮ることが好きで、一番身近な鳥をよく撮るようになってきました。

## 毎日のデポーションの写真と共に

写真を始めたのはいつからですか  
大学生のときから。写真が好きでライカに就職したらカメラではなく顕微鏡写真を撮る仕事を任された。しかし写真が好きで、幸いなことにフィルムや暗室が身近にあったため、人から

うれしい。大満足です。それから、ずっとノートで書き続けてきた毎日のデポーションを鳥の写真とともにフェイスブックに載せるようになりました。継続することが苦手な自分へのプレッシャーでもありません。クリスチャンではない友人も投稿を見て、読んでくれるでしょう。12年続いています。

「自分のためのデポーションであり、友人に向けての証でもありますね。普段はどこのようなところに写真を

## 鳥の撮影は忍耐

撮りに出かけるのですか。近くの公園や海辺にも鳥はたくさんいますし、最近では伊吹山や松阪に行きました。毎年この季節この時期にはこの渡り鳥がここへ来るというのが分かっていたり、仲間から情報を得て出かけたります。

それでも11時に到着して16時にやっと出会えたり、カワセミを見つけても狩りの瞬間を30分待ち続け突然動くのを逃さずに撮影したり、気温7℃の伊吹山でじっと待ついたり...動きまわらんから体感温度はもっと低いですよ。鳥の撮影は忍耐です。

カレンダーの中の写真にもありますが、中村さんのお写真には鳥の躍動的な瞬間をおさめたものがたくさんありますね。シャッターチャンスの見極めはどのようになされるのですか。  
慣れてくると、鳥が飛び立つ前、狩りに入る前、フンをする時なんかですね、事前の動きでわかるんですよ。それからカメラ自体の性能も大事ですね。仲間内では

「○○さんの鳥の写真は図鑑のような写真だね」という言葉はとてもシニカルなんですよ。(9,10月カレンダー写真の)ゴフモスの中のノビタキですがね、こんなに綺麗に花にとまってくれることなんて普通無いんですよ。「仕込みでしょ」なんて言われちゃうけど、そんなこと無理。鳥の写真は行ってすぐ撮れるようなものじゃないからこそ、面白い。

## 自然を大切にマナーを守って

時間をかけてでもじっと待つ、自然と一体となったとき、鳥も警戒を解いて自然な姿を見せてくれるんですね。

私たちは撮影に行くとき、「その環境を壊さない、田んぼや花畑に入らないし木の枝も折らない。鳥に集まってほしいからって餌をやらない。スポットをやたらに人に教えたりしない。自然を大切にマナーを守って撮影することに気を付けています。たくさんさんの素晴らしい写



Black-faced spoonbill  
Pieris moor  
Yasushi Nakamura Oct 28, 2023

真があるなかで、あえて聞きますが、最高の一枚という写真はありますか。  
最近というと、松阪で撮ったクロツラヘラサギ。渡ってきた情報は得たけど伊吹山で大変な思いをした直後だったからどうしようかって迷っていた。けど夢に見るほどに気になっていたら翌朝、その地域の野鳥の会の探鳥会の募集の記事が目撃し飛び込んできた。これは行かなくては、申し込んで

出掛けていきました。そこでクロツラヘラサギがみられるポイントも教えてもらって撮りに行くと、他のカメラマンがいるのは反対側にクロツラヘラサギが飛んできて。その時に撮れたのは私だけだったんですよ。あのときどうしてあそこまで撮りに行きたいと強い思いが与えられたのか分から

フェイスブックは「Yasushi Nakamura」で検索を。中村康氏メールアドレスはこちら yasushi0418@gmail.com

ぜひお友達申請してみてください。鳥の写真撮影に興味ある方大歓迎です。

ないし、ポイントを教えてくれたその人を知り合いになれたことも、導きを感じたね。  
その松阪での撮影中、まさにクロツラヘラサギが飛来したタイミングで私からの電話が...その節は大変失礼しました(苦笑)。  
※今回のカレンダー制作にあたり、中村様からは自由に選んで!と30種五百枚を超えるお写真を提供して頂きました。羽の色がとても綺麗な鳥や獲物を狙う鋭い目とくちばしが印象的な鳥、鳥ってこんな動きをするんだ!といった写真まで。素敵な写真はやはり本当に選ぶのに時間がかかりました。中村様のフェイスブックでは毎日様々な鳥の写真を見ることが出来ます。